

検証・評価・企画委員会において取り扱うアジェンダ
(産業財産権分野)

※ ☆は第2回委員会で取り扱うアジェンダ

1. 産業競争力強化のためのグローバル知財システムの構築

- ☆ (1) 「海外における知財権取得支援」と「審査体制強化(効率化)」
 - ・審査官新興国等派遣のロードマップ(産業界のニーズ、戦略)
 - ・ポストFA11の新たな目標。機械化と審査の外注による効率化、品質向上策、サービス向上施策等と審査官増員の関係を説明した審査体制強化のロードマップ《経済産業省》

- ☆ (2) 「経済連携協定、投資協定などの取組の強化」と「ロイヤリティの課題の取扱い」
 - ・経済連携協定、投資協定などの取組の状況《外務省、経済産業省》
 - ・ロイヤリティ料率、ロイヤリティの送金の制限などの問題に対する検討状況《外務省、経済産業省》

2. 国際的な知財の制度間競争を勝ち抜くための基盤整備

- ☆ (1) 「職務発明制度」
 - ・特許庁における研究会の検討状況《経済産業省》

- (2) 「営業秘密保護における立証負担軽減と官民フォーラム」
 - ・立証負担軽減等に向けた海外調査の状況《経済産業省》
 - ・官民フォーラム設置に向けた検討状況《経済産業省》

- (3) 「国際的に通用する認証体制の整備」
 - ・認証体制の整備に向けた出口戦略とロードマップ《経済産業省》

- (4) 「評価指標と中小・ベンチャーとの連携」
 - ・評価指標の活用状況《文部科学省、経済産業省》
 - ・大学と中小・ベンチャー連携の支援策の検討状況《文部科学省、経済産業省》

3. グローバル知財人財の育成・確保

(1) 「政府が中心となった人財育成の場の整備」

- ・ 政府機関が中心となった知財マネジメント人財育成の検討状況 ≪経済産業省≫

☆ 4. 中小・ベンチャー企業の知財マネジメント強化支援

(1) 「中小・ベンチャー企業に対する料金減免の見直し」

- ・ 料金減免制度の利用実態と見直しの検討状況 ≪経済産業省≫

(2) 「総合支援窓口の強化」

- ・ 総合支援窓口における相談機能の充実と他機関との連携強化の検討状況 ≪経済産業省≫

(3) 「海外における知財活動支援」

- ・ 一気通貫支援のための検討状況 ≪経済産業省≫
- ・ 在外強化の検討状況 ≪経済産業省、外務省≫